

KYODO PRINTING GROUP

第 130 期

中間事業報告書

平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、第130期中間期（平成21年4月1日～平成21年9月30日）の決算が終了いたしましたので、事業概況をご報告申し上げます。

当期の状況

当中間期におけるわが国経済は、一部には景気底打ちの兆しが見られるものの、企業収益は低迷し雇用環境も一段と悪化するなど、依然として厳しい状況で推移しました。印刷業界においても、出版業界の不振、企業の広告宣伝費縮小などにより需要が減少し、厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、共同印刷グループは、経営ビジョン「KYODO SPIRIT 2010 やってみる・変えてみる」に基づき、受注拡大と生産効率向上に向けた諸施策を推進する一方、人件費削減、外注費削減などの一層のコストダウンに取り組み、利益の確保に努めました。

この結果、当中間期における業績は、連結売上高は516億5千6百万円（前年同期比4.7%減）、連結営業利益は10億4千6百万円（前年同期は営業損失5千3百万円）、連結経常利益は13億2千5百万円（前年同期比244.6%増）、連結中間純利益は5億4千9百万円（前年同期は中間純損失3億1千3百万円）となりました。

今後の取り組み

今後のわが国の経済状況は、一連の景気対策により回復が期待されるものの、先行きは依然不透明な状況が継続するものと思われます。印刷業界におきましても、景気低迷やインターネットの普及による印刷物の需要減により、市場環境はいっそう厳しくなるものと予想されます。

当グループではこの厳しい状況に対処するために、中期経営計画における各種施策の見直しや追加を行い、目標達成に向けた活動をさらに強化してまいります。

当グループが強みを持つ品目に集中的に取り組むことで売上拡大に努める一方、不採算品目については整理、縮小を進めて利益確保を図ります。製造部門では、工程時間の短縮、不良生産の削減などの原価低減施策を進めるとともに、製造設備の集約による生産効率向上を図ります。

新規事業につきましては、今まで培ってきた当グループの総合力を駆使し、既存印刷事業に隣接する各種サービス事業や機能性材料事業を開拓いたします。出版印刷、商業印刷では、デジタルコンテンツサービス、販促支援サービス、業務支援サービスを発展させ、事業領域を拡大します。生活資材分野では、「モイストキャッチ」「ヒューミジャッジ」など、お客さまのニーズに対応した高付加価値製品を提供いたします。

以上の取り組みによりグループ一丸となって業績の向上を目指し、中期経営計画の達成と経営ビジョンの実現に努めてまいります。

また、環境への配慮をはじめ、地域との交流、人材の活用など CSR 活動にも引き続き注力してまいります。特に環境面では、CO₂排出量削減やグリーン製品の開発などの具体的目標を定めた「環境ビジョン 2010」に従い環境負荷低減活動を展開しており、昨年度はグループ全工場においてゼロエミッションを達成いたしました。今後も社会的責任を果たし社会から評価を頂くことで、持続的成長を実現してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、なにとぞ一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 12 月



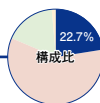
代表取締役社長

西村 歳明

営業の概況

1. 出版印刷部門

連結売上高 117 億 1 千 9 百万円 / 前年同期比 8.2% 減



出版印刷部門では、出版市場が縮小するなか、新規得意先の開拓や小ロット物件獲得などの取り組みを強化し、売上拡大に努めました。その結果、書籍では単行本が増加しコミックスも前年並みとなりましたが、絵本・辞書などが減少し、書籍全体では減少しました。定期刊行物は、休刊や部数減、ページ減などにより減少しました。

以上の結果、部門全体では前年同期を下回りました。

当グループでは、まんがコンテンツのデジタル配信を中心とする事業の拡大に努め、データ作成から配信までのトータルソリューションサービスを提供いたします。また、製造設備の更新、集約により生産効率の向上を図り、厳しい市場環境の中でも利益を確保できる体制づくりに取り組んでまいります。



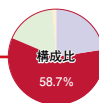
定期刊行物



書籍

2. 商業印刷部門

連結売上高 303 億 4 千 6 百万円 / 前年同期比 4.8% 減



一般商業印刷では、成長性・収益性が見込める新サービスの提案や重点品目の拡販に努めましたが、企業の広告販促予算縮小の影響により、カタログやPOP・ノベルティ、販促DMなどが減少し、全体として不振でした。

ビジネスフォームでは、金融関連の需要縮小を受け帳票類やデータプリントは減少しましたが、データプリント関連サービスの売上が増加し、前年同期を上回りました。ICカードも交通関連や金融、通信分野向けが増加しました。証券類では抽選券や通帳が減少しました。

以上の結果、部門全体では前年同期を下回りました。

今後、カタログや情報誌関連では、引き続きトータル受注に努めるとともに、Web 展開や広告の同梱サービスといった関連領域への取り組みに注力します。またデータプリント業務を核として、データエントリー



交通系カード

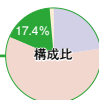
やコールセンター業務といった周辺サービスを一括して請け負う BPO 事業の拡大を目指してまいります。



カタログ・情報誌

3. 生活資材部門

連結売上高 89 億 8 千 5 百万円 / 前年同期比 1.4% 増



生活資材部門では、技術力や品質を武器に高付加価値製品の拡販に取り組みました。金属印刷と建材製品は需要減により減少し、チューブも横ばいでしたが、紙器ではラップカートンや食品カートンが伸長し、軟包装もカップ麺のふた材「パーシャルオープン」などが伸長し好調でした。

以上の結果、部門全体では前年同期を上回りました。

今後も、ラミネートチューブや非金属刃ラップカートン、パーシャルオープンなどの高付加価値製品の拡販に注力してまいります。さらに当社開発製品である「モイストキャッチ」「ヒューミジャッジ」に関しては、海外の展示会へ出展するなど国内外での積極的な拡販に努めてまいります。



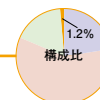
チューブ・
金属印刷



軟包装・紙器印刷

4. その他部門

連結売上高 6 億 5 百万円 / 前年同期比 9.4% 減



連結子会社における物流業務、保険取扱業務、不動産管理などが当部門の主な内容です。保険取扱業務が増加したものの物流業務、不動産管理は減少しました。

以上の結果、部門全体では前年同期を下回りました。



共同物流（株）
越生保管センター



越生保管センター外観

紙メディアから携帯電話でWeb誘導する 画像認識技術を開発

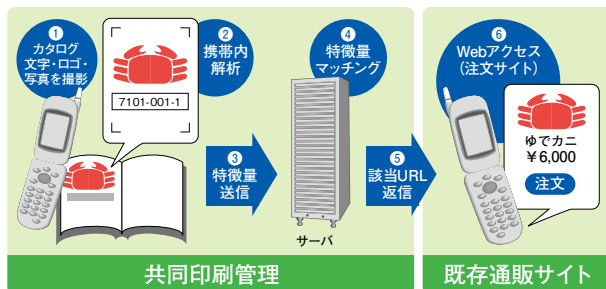
平成21年5月、「文字」「数字」「写真」「ロゴマーク」などを、携帯電話のカメラで撮影するだけで、任意のWebコンテンツに自動接続する画像認識技術の開発を発表しました。

画像パターン認識技術を応用し、画像そのものにコードの役割を持たせています。これによりデザイン面での制約がなくなり、利便性をより高めたWeb誘導ツールを実現しました。印刷物からの誘導先は、Webサイトはもちろん動画・音楽の再生など、さまざまに展開できます。

今後は、紙メディアとネットを融合したサービスとして提供する技術を確認させ、ゲームや通信販売、キャンペーンツールとしての活用方法などを企画提案して受注拡大を図ります。



仕組み



高付加価値 生活・産業資材 偏光パール ラミネートチューブの販売開始

当社は、独自技術と確かな品質で特徴のあるパッケージ製品をご提供するため、バリア性やデザイン性の高い製品のラインアップの拡充はもちろん、お客さまのさまざまなニーズに応えています。

平成21年5月、化粧品向けに偏光パールで加飾したラミネートチューブの発売を開始しました。

チューブ用原反の特定構成層に偏光パール顔料などを練りこみ、印刷では表現できない深みのある偏光パールカラーを再現した画期的な製品です。化粧品をはじめ高いデザイン性が求められる商品に最適です。



滑らかなグラデーション表現や写真などの高品質印刷も可能

お客さまの販売促進活動を支援

ASPサービス「マイリーフ・スタジオ」開発

マーケティングとクリエイティブの機能を生かし、ビジネスパートナーとしてお客さまの販売促進活動を支援しています。

平成21年7月、ダイレクトメールやチラシなど印刷物の原稿をオフィスのパソコンで簡単に作成できる、ASPサービス「MyLeaf Studio® (マイリーフ・スタジオ)」を開発し、サービスを開始しました。これは、本部側が企業ブランドやコンプライアンス管理をしながら、支店・支社側は基本デザインを客層や地域性に合わせカスタマイズできる販促ツール作成システムです。導入により業務効率化、品質向上、ワークフロー管理などが可能になります。

ワンストップ・サービスを充実 当社独自のBPO事業を拡大

当グループでは、企業などのアウトソーシングニーズの高まりをうけ、データプリント事業が堅調に伸びています。現在、各種データプリント製品のカラー化と品質保証に対応する設備を拡充、あわせてフルカラープリンターなどを利用した新製品の開発を進め、受注拡大への取り組みを強化しています。

今後は、データプリント事業での豊富なノウハウと経験を生かした、当社独自のBPO（Business Process Outsourcing）事業を拡大し、競合他社との差別化を図ります。

また、マーケティングやクリエイティブ、システム構築などの川上事業、あるいは発送や問い合わせ対応などの川下事業を取り込み、ワンストップ・サービスを充実いたします。



高意匠性建装材の開発

印刷技術と型取り技術を応用した当社オリジナル化粧板“ネオロン®”と、高級鏡面化粧板“ミロワール®”の新柄、新意匠の開発を行ないました。

天然木と同じ風合いで、いつでも同じ色柄を揃えられる同調木目柄と、平滑で深みと浸透性に優れた鏡面化粧板で、収納扉や室内ドア、システムキッチンや洗面化粧台扉などの住宅設備製品への展開のほか、店舗やオフィス関係への拡販に取り組んでいます。



第43回 造本装幀コンクール

日本書籍出版協会・日本印刷産業連合会主催の「第41回造本装幀コンクール」で、日本書籍出版協会理事長賞など5点が入賞しました。

■日本書籍出版協会理事長賞

【語学・学参・辞典部門】

(株) 旺文社「オーレックス英和辞典」

【コミック部門】

(株)メディアファクトリー「大島弓子が選んだ大島弓子選集1～3巻」

■日本印刷産業連合会会長賞

(株) ポプラ社「やまとなでしこ～美人の品格～」

(株) サンマーク出版「日々のいろどり花手帖」

(株) ひさかたチャイルド「とととと だんごむし」

共同印刷グループ

CSR（企業の社会的責任）活動について

当グループでは、経営理念「印刷事業を核に、生活・文化・情報産業として社会に貢献する」の実現こそが、私たちの社会的責任そのものであると考えています。

平成21年10月、当グループのCSR活動についてまとめた社会・環境報告書を発行しました。本年度は、当グループのCSRへの取り組みをより理解いただけるよう、生活資材部門のチューブ製造工程とワーク・ライフ・バランスへの取り組みを特集として掲載しました。

詳細は、当社サイト（<http://www.kyodoprinting.co.jp/>）で閲覧できます。また、郵送希望の方は、下記までご連絡下さい。

（問い合わせ先）共同印刷（株）広報部

電話 03-3817-2525 koho@kyodoprinting.co.jp

四半期連結貸借対照表

平成21年9月30日現在
(単位：百万円)

	前連結会計 年度末	当第2四半期 連結会計期末		前連結会計 年度末	当第2四半期 連結会計期末
資 産 の 部			負 債 の 部		
流動資産	49,289	47,865	流動負債	36,247	30,760
現金及び預金	12,795	13,008	支払手形及び買掛金	22,162	21,008
受取手形及び売掛金	28,397	26,570	短期借入金	-	466
商品及び製品	2,784	3,016	1年内返済予定の長期借入金	1,455	2,004
仕掛品	2,735	3,115	1年内償還予定の社債	5,220	140
原材料及び貯蔵品	976	748	リース債務	38	89
繰延税金資産	739	779	未払法人税等	199	738
その他	1,017	776	賞与引当金	1,166	1,184
貸倒引当金	△ 158	△ 150	役員賞与引当金	40	30
			その他	5,964	5,098
固定資産	52,465	52,331	固定負債	15,296	18,673
有形固定資産	41,843	41,419	社債	5,175	7,020
建物及び構築物	14,475	14,013	長期借入金	3,898	5,598
機械装置及び運搬具	11,296	11,277	リース債務	141	187
工具、器具及び備品	949	913	繰延税金負債	187	167
土地	14,582	14,582	退職給付引当金	5,475	5,411
リース資産	161	257	その他	418	288
建設仮勘定	378	374	負債合計	51,543	49,433
無形固定資産	817	841	純 資 産 の 部		
ソフトウェア	663	691	株主資本	49,794	49,982
その他	154	149	資本金	4,510	4,510
投資その他の資産	9,804	10,070	資本剰余金	1,742	1,742
投資有価証券	7,216	7,763	利益剰余金	43,583	43,771
長期貸付金	89	101	自己株式	△ 42	△ 42
繰延税金資産	1,608	1,362	評価・換算差額等	299	657
その他	1,257	1,218	その他有価証券評価差額金	494	823
貸倒引当金	△ 367	△ 374	為替換算調整勘定	△ 195	△ 165
			少数株主持分	118	123
資産合計	101,754	100,196	純資産合計	50,211	50,762
			負債・純資産合計	101,754	100,196

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●総資産は、1,001億9千6百万円(前連結会計年度末1,017億5千4百万円)となり、15億5千8百万円減少しました。これは主に、流動資産の受取手形および売掛金が減少したことによるものです。負債は、494億3千3百万円(前連結会計年度末515億4千3百万円)となり、21億9百万円減少しました。これは主に、流動負債の1年内償還予定の社債が50億8千万円減少したことと、固定負債の社債の新規発行20億円による増加および長期借入金が16億9千9百万円増加したことによるものです。純資産は、507億6千2百万円(前連結会計年度末502億1千1百万円)となり、5億5千1百万円増加しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

四半期連結損益計算書

平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで
(単位：百万円)

	前第 2 四半期 連結累計期間	当第 2 四半期 連結累計期間
売上高	54,191	51,656
売上原価	46,855	43,813
売上総利益	7,336	7,843
販売費及び一般管理費	7,389	6,796
営業利益又は損失(△)	△ 53	1,046
営業外収益	763	613
営業外費用	324	334
経常利益	384	1,325
特別利益	53	166
固定資産売却益	42	20
投資有価証券売却益	—	126
補助金収入	9	7
その他の	2	12
特別損失	369	128
固定資産処分損	90	127
投資有価証券評価損	20	—
減損損失	241	—
その他の	16	0
税金等調整前四半期純利益	68	1,363
法人税等	402	686
過年度法人税等	—	128
少数株主損失(△)	△ 19	△ 1
四半期純利益又は損失(△)	△ 313	549

(注) 1. 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

628 772

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで
(単位：百万円)

区 分	前第 2 四半期 連結累計期間	当第 2 四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,103	4,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 866	△ 3,285
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,506	△ 943
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	5
現金及び現金同等物の増減額	737	△ 6
現金及び現金同等物の期首残高	10,010	12,189
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,748	12,183

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要

会 社 商 号 共同印刷株式会社
(Kyodo Printing Co., Ltd.)
創 業 年 月 日 明治 30 (1897) 年 6 月 25 日
設 立 年 月 日 大正 14 (1925) 年 12 月 26 日
資 本 金 45 億 1 千万円
従 業 員 数 連結：3,154 名 単体：2,279 名
(臨時員含まず。平成 21 年 9 月 30 日現在)



本社・小石川工場

役員

取 締 役 会 長	山 口 政 廣
代 表 取 締 役 社 長	稲 木 歳 明
専 務 取 締 役	赤 坂 洋 輔
専 務 取 締 役	花 田 和 彦
常 務 取 締 役	藤 森 康 彰
常 務 取 締 役	三 吉 幹 夫
常 務 取 締 役	小 笠 原 誠
取 締 役	半 田 正 章
取 締 役	松 山 雅 俊
取 締 役	清 水 市 司

取 締 役	井 戸 一 喜
取 締 役	岡 田 正 明
取 締 役	大 澤 春 雄
取 締 役	大 久 保 隆 司
取 締 役	齋 藤 文 孝
取 締 役	今 村 敏 夫
常 勤 監 査 役	谷 公 明
常 勤 監 査 役	朝 比 奈 治 美
監 査 役	小 澤 優 一
監 査 役	公 文 敬

(平成 21 年 9 月 30 日現在)

営業所・工場

本社

〒112-8501 東京都文京区小石川 4-14-12

Tel. 03-3817-2071 (総務部)

関西事業部

〒541-0046 大阪市中央区平野町 2-1-2 沢の鶴ビル

Tel. 06-6203-1588 (代表)

中部事業部

〒460-0003 名古屋市中区錦 3-23-18 ニューサカエビル

Tel. 052-951-7661 (代表)

京都営業所

〒604-0835 京都市中京区御池通高倉西入高宮町200千代田生命京都御池ビル

Tel. 075-223-0163 (代表)

野田開発センター

〒278-0051 千葉県野田市七光台 66

Tel. 04-7129-1980

小石川工場 (出版印刷・一般商業印刷)

〒112-8501 東京都文京区小石川 4-14-12

Tel. 03-3817-2111 (代表)

五霞工場 (出版印刷・一般商業印刷)

〒306-0313 茨城県猿島郡五霞町元栗橋 7514

Tel. 0280-84-3511 (代表)

鶴ヶ島工場 (カード・証券類・ビジネスフォーム)

〒350-2201 埼玉県鶴ヶ島市富士見 6-2-12

Tel. 049-286-6060 (代表)

川島工場 (データプリント・ビジネスフォーム)

〒350-0151 埼玉県比企郡川島町八幡 6-13-2

Tel. 049-291-0200 (代表)

小田原工場 (チューブ)

〒250-0216 神奈川県小田原市高田 288

Tel. 0465-42-1551 (代表)

越谷工場 (金属印刷など)

〒343-0851 埼玉県越谷市七左町 4-301

Tel. 048-989-1221 (代表)

守谷工場 (紙器・軟包装など)

〒302-0118 茨城県守谷市立沢 1932

Tel. 0297-45-2681 (代表)

和歌山工場 (チューブ)

〒643-0023 和歌山県有田郡有田川町熊井 560-2

Tel. 0737-52-7211 (代表)



五霞工場



鶴ヶ島工場



川島工場



小田原工場



越谷工場



守谷工場



和歌山工場

共同印刷グループ

●子会社

会社名	所在地	主な事業内容
共同物流（株）	東京都文京区	梱包・輸送・保管
共同デジタル（株）	東京都文京区	プリプレス
小石川プロセス（株）	東京都文京区	プリプレス
常磐共同印刷（株）（磯原工場運営）	茨城県北茨城市	印刷
共同辞書印刷（株）	埼玉県戸田市	印刷
近畿共同印刷（株）（京都工場運営）	京都府久御山町	印刷・データプリント
笹目印刷加工（株）	埼玉県戸田市	印刷・製本
Kyodo Printing Co(S'pore)Pte Ltd.	シンガポール共和国	印刷・製本
共同印刷製本（株）	茨城県五霞町	製本
共同印刷データリンク（株）	東京都文京区	データ入力・編集・加工、コールセンター、BPO 加工
共同総業（株）	東京都文京区	不動産賃貸および管理・損害保険等代理業
共同印刷ビジネスソリューションズ（株）	東京都文京区	システム開発・運営 ソリューションビジネス
（株）日本書籍新社	東京都文京区	出版
（株）コスモグラフィック	東京都文京区	プリプレス

※常磐包装（株）は平成 21 年 9 月 30 日に清算いたしました。

●関連会社

会社名	所在地	主な事業内容
共同製本（株）	東京都文京区	製本
千葉共同印刷（株）	千葉県千葉市	一般商業印刷・データプリント・ビジネスフォーム
Kyodo Nation Printing Services Co., Ltd.	タイ王国	印刷・製本
デジタルカタパルト（株）	東京都千代田区	デジタルコンテンツの制作・編集および販売

株式のご案内

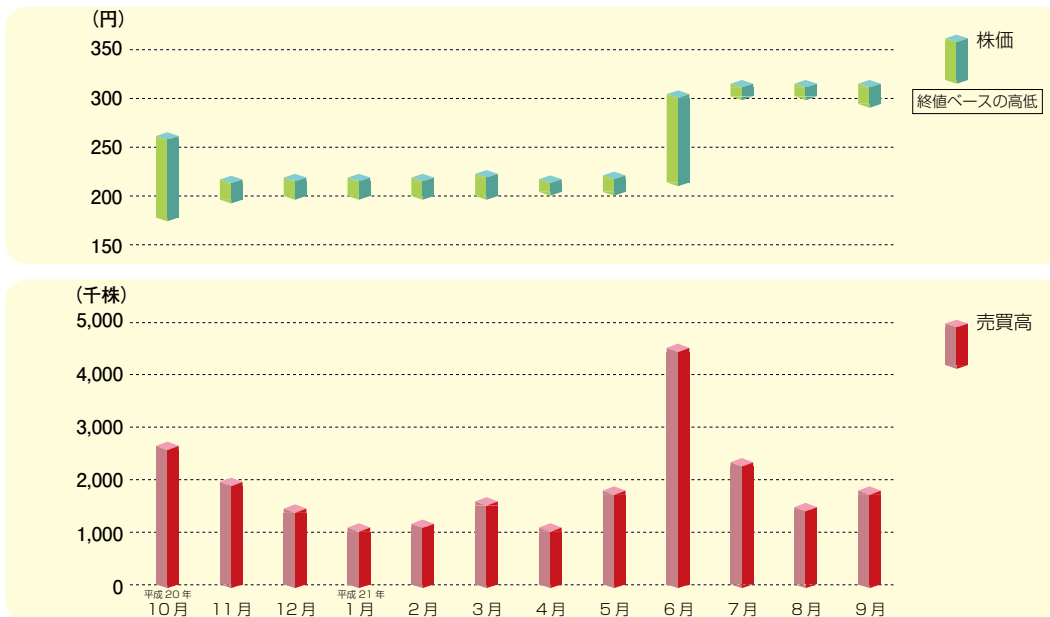
決算期 3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 株主確定基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 その他必要あるときは予め公告する日
 公告の方法 電子公告にて行います。
 ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

公告およびIR情報等を掲載するウェブサイトアドレス
<http://www.kyodoprnting.co.jp/>
 上場証券取引所 東京証券取引所
 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
 中央三井信託銀行株式会社
 〒168-0063
 郵便物郵送先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 中央三井信託銀行株式会社証券代行部
 (電話照会先) 電話 03-3323-7111 (大代表)
 取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っています。

各種手続用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはウェブサイトをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031
- ウェブサイト http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

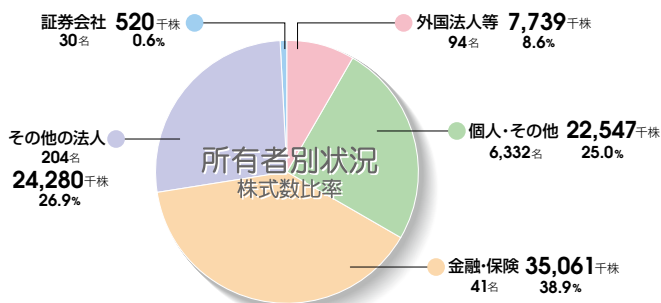
■株価および売買高の推移 (東京証券取引所)



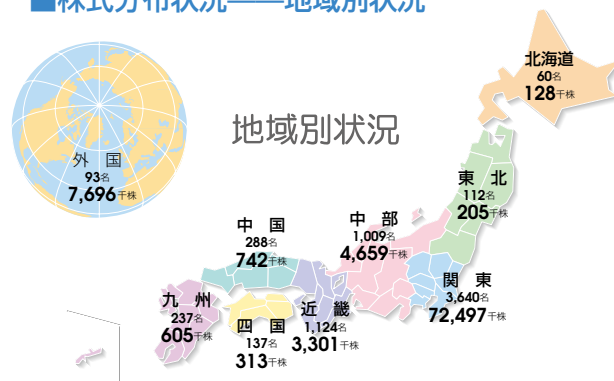
株式の状況 (平成21年9月30日現在)

発行可能株式総数	360,800,000 株
発行済株式総数	90,200,000 株
単 元 株 式 数	1,000 株
株 主 数	6,701 名

■株式分布状況——所有者別状況 (株式数比率)



■株式分布状況——地域別状況



■大株主の状況

氏名または名称	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	12,827	14.22
日本スタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・DIC株式会社口)	8,541	9.47
東京インキ株式会社	5,510	6.11
株式会社みずほ銀行	2,831	3.14
日本スタートラスト信託銀行株式会社	2,696	2.99
朝日生命保険相互会社	2,500	2.77
東洋インキ製造株式会社	2,169	2.41
シービーエヌワイ ディエフエイ インターナショナル キャップ バリュウ ポートフォリオ (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)	1,896	2.10
共同印刷従業員持株会	1,738	1.93
中央三井信託銀行株式会社	1,482	1.64
計	42,192	46.78

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成 20 年改正（平成 20 年 4 月 30 日法律第 23 号）により、平成 21 年 1 月以降にお支払いする配当金について株主さまあてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。

配当金領収証にてお受取りの株主さまは年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主さまは配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。

株主さまのご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主さまのご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主さまにご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主さまのご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

以上

KYODO やってみる
SPIRIT ★
2010 変えてみる